茅ヶ崎市議会会議規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年3月28日

茅ヶ崎市議会議長 岸 正 明

茅ヶ崎市議会規則第1号

茅ヶ崎市議会会議規則の一部を改正する規則

茅ヶ崎市議会会議規則（昭和42年茅ヶ崎市議会規則第1号）の一部を次のように改正する。

第2章第1節中第96条の次に次の1条を加える。

（出席委員に関する措置）

第96条の2 この章における委員会の会議に出席している委員（以下「出席委員」という。）には、茅ヶ崎市議会委員会条例の規定により、映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話をすることができる方法（以下「オンラインによる方法」という。）で委員会に出席した委員を含む。

第119条に次の2項を加える。

- 3 前2項の場合において、茅ヶ崎市議会委員会条例の規定により、委員会がオンラインによる方法で開かれているときは、委員でない議員は、オンラインによる方法で説明し、若しくは意見を述べ、又は発言することができる。
- 4 前項の委員でない議員が、オンラインによる方法で説明し、若しくは意見を述べ、又は発言することを希望するときは、あらかじめ委員長の許可を得なければならない。

第120条に次の1項を加える。

- 2 茅ヶ崎市議会委員会条例の規定により、委員会がオンラインによる方法で開かれている場合において、委員長が、委員として発言するときは、委員長の職務を行うことができない。ただし、討論をしたときは、その議題の表決が終わるまでは、委員長の職務を行うことができない。

第130条に次のただし書を加える。

ただし、茅ヶ崎市議会委員会条例の規定により、オンラインによる方法で出席している委員は、この限りでない。

第139条に次の1項を加える。

- 3 公述人は、オンラインによる方法により公聴会で意見を述べることができる。

第140条に次の1項を加える。

- 3 参考人は、オンラインによる方法により委員会で意見を述べることができる。

第145条に次の2項を加える。

3 前項の場合において、茅ヶ崎市議会委員会条例の規定により、委員会がオンラインによる方法で開かれているときは、紹介議員は、オンラインによる方法で委員会に出席することができる。

4 前項の紹介議員が、オンラインによる方法で説明することを希望するときは、あらかじめ委員長の許可を得なければならない。

第7章中第168条の次に次の1条を加える。

(協議等の場の開催方法の特例)

第168条の2 前条の協議等の場については、災害等の発生、感染症のまん延その他の構成員個人の責めに帰することができない事由等でその開会場所に参集することが困難と招集権者が認めるとき又は招集権者が特に必要と認めるときは、オンラインによる方法で協議等の場を開くことができる。

2 前項の場合において、開会方法その他必要な事項は、茅ヶ崎市議会委員会条例の例による。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。